

カリクレイン13

Cat. No. EXWM-4114

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この酵素はマウスの下顎腺からのプロレニンに特異的であり、マウスの腎臓（Ren1）およびヒトのプロレニンは基質ではありません。部位特異的変異導入研究により、酵素はLys-ArgがArg-ArgまたはGln-Argに置き換えられた場合にもプロレニンを切断することが示されていますが、Lys-Lysが使用されると反応速度ははるかに低くなります。この酵素はまた、マウスの下顎腺においてプロインターロイキン-1β（pro-IL-1β）を処理してIL-1βを形成することができます。ペプチダーゼファミリーS1Aに属します。

別名 KLK13; カリクレイン mK13; mGK-13; mK13; mKLK13; プロレニン変換酵素 1; PRECE-1; プロレニン変換酵素; PRECE; プロテイナーゼ P

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.4.21.119

CAS登録番号 342900-44-1

反応 マウスRen2タンパク質（下顎腺に存在するプラレンジンの一種）をN末端のLys-Arg+ペアのアルギニン残基のカルボキシル側で加水分解し、成熟したレニンを生じます。

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。